

総務企画課

II 総務企画課の業務概要

総務企画課は、庶務、医務、薬務、献血、薬物乱用防止対策に関する業務のほか、各種の企画関係や所内各課・関係機関等との連絡調整を行っている。

また人口動態統計や各種厚生統計調査等の業務、各種情報の収集・整理及び活用の推進、保健・医療・福祉に関する総合的な相談の所内調整を行っている。

1 歳入・歳出決算

(1) 歳入

平成 28 年度の歳入総額は 9,736,347 円で、その内訳は一般会計の第 7 款使用料及び手数料 3,000,790 円、第 13 款諸収入 6,734,157 円である。

特別会計母子父子寡婦福祉資金 1,400 円である。

前年度と比較して総額 6,044,984 円（263.76%）増となった。

表 1 - (1) 歳入決算書

(単位：円)

科目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
平成 26 年度	7,672,082	6,621,282	0	1,050,800
平成 27 年度	7,563,687	3,691,363	0	3,872,324
平成 28 年度	13,883,317	9,736,347	0	4,146,970
一般会計	13,364,317	9,734,947	0	3,629,370
7 款 使用料及び手数料	3,000,790	3,000,790	0	0
2 項 手数料	3,000,790	3,000,790	0	0
3 目 衛生手数料	1,046,010	1,046,010	0	0
3 節 細菌検査手数料	1,046,010	1,046,010	0	0
8 目 証紙収入	1,954,780	1,954,780	0	0
1 節 証紙収入	1,954,780	1,954,780	0	0
13 款 諸収入	10,363,527	6,734,157	0	3,629,370
7 項 雑入	10,363,527	6,734,157	0	3,629,370
1 目 雑入	10,363,527	6,734,157	0	3,629,370
5 節 生活保護費弁償金	10,316,057	6,686,687	0	3,629,370
12 節 雑入・その他	47,470	47,470	0	0
特別会計 母子父子寡婦福祉資金	519,000	1,400	0	517,600
2 款 諸収入	519,000	1,400	0	517,600
2 項 雑入	519,000	1,400	0	517,600
1 目 雑入	519,000	1,400	0	517,600
1 節 雑入	519,000	1,400	0	517,600

(2) 歳出

平成 28 年度の歳出総額は 188,058,942 円で、その内訳は一般会計の第 3 款民生費 157,942,163 円、第 4 款衛生費 30,066,782 円、特別会計母子父子寡婦福祉資金 49,997 円である。前年度と比較して総額 5,907,844 円 (103.24%) 増となった。

表 1 - (2) 歳出決算書

(単位：円)

科目	予算令達額	支出額	残額
平成 26 年度	180,614,657	180,614,657	0
平成 27 年度	182,151,098	182,151,098	0
平成 28 年度	188,058,942	188,058,942	0
一般会計	188,008,945	188,008,945	0
3 款 民生費	157,942,163	157,942,163	0
1 項 社会福祉費	24,660,858	24,660,858	0
1 目 社会福祉総務費	13,367,000	13,367,000	0
2 目 障害者福祉費	11,293,858	11,293,858	0
2 項 児童福祉費	3,320,836	3,320,836	0
1 目 児童福祉総務費	11,316	11,316	0
3 目 ひとり親福祉費	3,309,520	3,309,520	0
3 項 生活保護費	129,960,469	129,960,469	0
1 目 生活保護総務費	144,470	144,470	0
2 目 扶助費	129,815,999	129,815,999	0
4 款 衛生費	30,066,782	30,066,782	0
1 項 公衆衛生費	13,794,873	13,794,873	0
1 目 公衆衛生総務費	9,504,336	9,504,336	0
2 目 結核対策費	22,000	22,000	0
3 目 予防費	249,731	249,731	0
4 目 精神保健福祉費	242,808	242,808	0
5 目 成人病対策費	3,775,998	3,775,998	0
2 項 環境衛生費	2,025,944	2,025,944	0
1 目 食品衛生指導費	1,884,187	1,884,197	0
2 目 環境衛生指導費	141,757	141,757	0
3 項 保健所費	13,545,154	13,545,154	0
1 目 保健所費	13,545,154	13,545,154	0
4 項 医薬費	700,811	700,811	0
1 目 医務費	101,740	101,740	0
2 目 栄養指導費	374,260	374,260	0
3 目 保健師等指導管理費	72,887	72,887	0
4 目 薬務費	151,924	151,924	0
特別会計	49,997	49,997	0
1 款 母子父子寡婦福祉資金貸付費	49,997	49,997	0
1 項 母子父子寡婦福祉資金貸付費	49,997	49,997	0
1 目 母子父子福祉資金貸付費	49,997	49,997	0

2 医務関係

(1) 医療関係施設の現況

管内の医療関係機関数は、平成28年度末現在、病院5施設（1,029床）、一般有床診療所5施設（79床）、一般無床診療所36施設、歯科診療所30施設で、合計76施設（1,108床）である。

年度別施設数・病床数の推移は表2-（1）のとおりである。

表2-（1） 医療関係施設・病床数（各年度末日現在）

（単位：施設数（施設）、病床数（床））

区分 区分・年度		施設数											病床数										
		病院			一般診療所		歯科診療所		助産所		施術所			病院			診療所						
		計	地域医療支援 (再掲)	一般	精神科	有床	無床	有床	無床	有床	無床	はりきゅう	あん摩・マッサージ・指圧	柔道整復	歯科 技工所	計	一般	療養	結核	精神科	感染症	一般	療養
管内	26	5	-	4	1	6	37	-	30	-	-	51	24	12	1,042	362	363	8	305	4	102	-	
	27	5	-	4	1	5	38	-	30	-	-	51	24	12	1,042	362	363	8	305	4	83	-	
	28	5	-	4	1	5	36	-	30	-	-	51	25	11	1,029	349	363	8	305	4	79	-	
勝浦市	26	1	-	1	-	2	10	-	7	-	-	16	5	3	311	270	33	8	-	-	38	-	
	27	1	-	1	-	1	10	-	7	-	-	16	5	3	311	270	33	8	-	-	19	-	
	28	1	-	1	-	1	10	-	7	-	-	15	5	2	298	257	33	8	-	-	19	-	
すみ市	26	2	-	2	-	2	20	-	16	-	-	25	13	5	342	92	246	-	-	4	31	-	
	27	2	-	2	-	2	21	-	16	-	-	25	13	5	342	92	246	-	-	4	31	-	
	28	2	-	2	-	2	20	-	16	-	1	25	14	5	342	92	246	-	-	4	31	-	
大多喜町	26	2	-	1	1	1	3	-	3	-	-	4	4	4	389	-	84	-	305	-	19	-	
	27	2	-	1	1	1	3	-	3	-	-	4	4	4	389	-	84	-	305	-	19	-	
	28	2	-	1	1	1	3	-	3	-	-	4	4	4	389	-	84	-	305	-	19	-	
御宿町	26	-	-	-	-	1	4	-	4	-	-	6	2	-	-	-	-	-	-	-	14	-	
	27	-	-	-	-	1	4	-	4	-	-	6	2	-	-	-	-	-	-	-	14	-	
	28	-	-	-	-	1	3	-	4	-	-	7	2	-	-	-	-	-	-	-	10	-	

※ 病床数は、使用許可済数を計上している。

(2) 主な医療従事者の状況

表2 - (2) 管内における医療従事者の状況

(単位：人)

項目 年度・区分		従事者数 (下段：10万対)						
		医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師
平成 22 年度	管内	97 (121.0)	45 (56.1)	109 (136.0)	42 (52.4)	8 (10.0)	274 (341.8)	393 (490.3)
	千葉県	10,584 (170.3)	4,951 (79.6)	12,254 (197.1)	1,820 (29.3)	1,121 (18.0)	32,552 (523.7)	11,634 (187.2)
	全国	295,049 (230.4)	101,576 (79.3)	276,517 (215.9)	45,028 (35.2)	29,672 (23.2)	952,723 (744.0)	368,148 (287.5)
平成 24 年度	管内	98 (123.0)	47 (59.0)	106 (133.0)	41 (51.5)	11 (13.8)	298 (374.0)	387 (485.7)
	千葉県	11,075 (178.8)	5,115 (82.6)	12,305 (198.6)	1,908 (30.8)	1,207 (19.5)	35,433 (572.0)	11,000 (177.6)
	全国	303,268 (237.8)	102,551 (80.4)	280,052 (219.6)	47,279 (37.1)	31,835 (25.0)	1,015,744 (796.6)	357,777 (280.6)
平成 26 年度	管内	94 (120.6)	50 (64.2)	110 (141.1)	41 (52.6)	9 (11.5)	303 (388.8)	383 (491.5)
	千葉県	11,735 (189.4)	5,143 (83.0)	12,776 (206.2)	1,856 (29.9)	1,335 (21.5)	38,739 (625.1)	10,706 (172.8)
	全国	311,205 (244.9)	103,972 (81.8)	288,151 (226.7)	48,452 (38.1)	33,956 (26.7)	1,086,779 (855.2)	340,153 (267.7)

出典

○医師・歯科医師・薬剤師数（総数を使用）

＜管内＞千葉県衛生統計年報（千葉県）

＜千葉県・全国＞医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）

○保健師・助産師・看護師・准看護師数（実人員を使用）

＜管内＞千葉県看護の現況（千葉県）

使用人口：千葉県毎月常住人口調査各年10月1日現在（千葉県）

＜千葉県・全国＞衛生行政報告例（厚生労働省）

(3) 医療施設立入検査

医療法その他の法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ適正な管理を行っているか否かについて検査することにより、科学的でかつ適正な医療を行う場にふさわしいものとするを目的に計画的に実施している。

平成28年度は病院5施設、有床診療所1施設の立入検査を実施した。

(4) 各種免許の取扱い状況

平成28年度医師、歯科医師、薬剤師等の各種免許証の交付申請、書換え申請等の受理件数は、80件であった。

表2-(4) 各種免許取扱い件数の推移

(単位：件)

免許種類		取扱件数	件数		
			平成26年度	平成27年度	平成28年度
厚生労働大臣	医師	3	-	1	
	歯科医師	1	-	-	
	薬剤師	7	7	5	
	保健師	2	4	1	
	助産師	-	-	2	
	看護師	22	27	16	
	理学療法士	12	6	8	
	作業療法士	3	3	1	
	臨床検査技師	3	2	3	
	診療放射線技師	1	1	-	
	衛生検査技師	-	-	-	
	視能訓練士	-	1	1	
歯科技工士	-	1	-		
管理栄養士	6	5	2		
知事	准看護師	18	17	24	
	栄養士	10	15	12	
	登録販売者	4	4	4	
総数		92	93	80	

※1 歯科技工士免許の取扱いは平成27年5月末日まで

3 業務関係

(1) 業務関係施設の現況

管内の薬局、医薬品販売業、医薬品製造業、毒物劇物販売業等の施設総数は、平成28年度末現在376施設で、業務別、年度別施設数の推移は表3-(1)のとおりである。

平成28年度に新たに許可等の申請・届出のあった施設は41施設、廃止の届出があった施設は10施設であった。

表3-(1) 薬事関係施設数及び開設許可件数 (単位：件)

業 態	管内			勝浦市			いすみ市			大多喜町			御宿町			年度内の許 認等事務処 理件数※ ¹		
	26 年 度	27 年 度	28 年 度	新 規	廃 止	更 新												
総 数	362	368	376	81	83	65	192	194	157	64	65	54	25	26	17	32	4	31
薬局	38	37	36	8	8	8	21	20	20	7	7	7	2	2	1	-	1	8
医薬品製造業 (薬局)	3	4	4	1	1	1	1	2	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-
医薬品製造販売業 (薬局)	3	4	4	1	1	1	1	2	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-
店舗販売 業	18	17	19	4	4	5	8	7	8	4	4	4	2	2	2	2	-	4
卸売販売業※ ²	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬種商販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特例販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高度管理医療機器 販売業・貸与業※ ³	25	27	28	7	7	5	15	17	14	1	1	1	2	2	1	1	-	8
管理医療機器販売 業・貸与業※ ³	222	226	233	49	51	53	119	119	125	39	40	41	15	16	14	28	2	-
毒物劇物製造業	2	2	2	-	-	-	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒物劇物輸入業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒物劇物販売業	50	50	49	10	10	10	25	25	24	11	11	11	4	4	3	1	1	11
毒物劇物業務上取 扱者(法第22条第 1項の者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特定毒物研究者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※¹事務処理件数のため、必ずしも施設の増減と一致しない。

※²平成27年5月末までの卸売一般販売業を含む。

※³同じ施設で販売業と貸与業の両方の業種がある施設は、2施設とする。

(2) 薬事監視

関係法令に基づき、薬局、医薬品販売業者等に対して薬事監視を実施した。

平成27年度の監視状況は表3-(2)のとおり556件の監視を実施し、4施設の違反が認められた。違反の主な内容は、販売体制等の不備、休廃止等の届出等であった。

表3-(2) 薬事監視 (単位：件)

区分 業種	許可・届出施設数	立入検査施設数	違反発見施設数	違反発見件数													措置件数					告発件数												
				無許可・無届業	無承認・不良・不正表示品	虚偽・誇大広告等	毒劇薬の譲渡等・貯蔵陳列	譲渡記録	処方箋医薬品の販売	制限品の販売	構造設備の不備	販売体制等の不備	特定販売に係る違反	薬局等の管理	管理者の義務	開設者の義務	薬局等における掲示	休廃止等の届出	その他	指導	説諭		説諭書	誓約書	始末書	行政処分								
総数	平成26年度	313	620	16	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	1	-	-	-	-	-				
	平成27年度	320	556	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-				
	平成28年度	325	531	4	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-				
医薬品	薬局	36	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	製造業(薬局)	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	製造販売業(薬局)	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	店舗販売業	19	29	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-			
	卸売販売業 ^{※1}	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	薬種商販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	特例販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	配置販売業	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	配置従事者	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業務上取扱う施設	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
部外品	販売業務上取扱う施設	-	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	業務上取扱う施設	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
化粧品	販売業務上取扱う施設	-	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業務上取扱う施設	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医療機器	販売業	高度管理	21	21	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
		一般	158	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	貸与業	高度管理	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		一般	75	69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業務上取扱う施設	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

※1 平成27年5月末までの卸売一般販売業を含む。 ○千葉県薬事監視指導要領様式5 薬事監視報告書

(3) 毒物劇物監視

毒物及び劇物取締法に基づき、毒物劇物販売業者等に対して実施した。平成28年度は農薬危害防止運動月間及び一斉監視指導月間を中心に立入調査を行った。

56件の監視を実施し、6施設の違反が認められた。

違反の主な内容は、貯蔵陳列場所表示、譲渡交付手続き等であった。

表3-(3) 毒物劇物監視状況

(単位：件)

区分	業態	項目	登録・届出施設数	立入検査施設数	違反発見施設数	違反項目										措置件数					告発件数		
						無登録	登録基準	取扱責任者	貯蔵陳列場所	貯蔵陳列場所表示	譲渡交付手続き	不良品	不正表示品	特定毒物不法所持	その他	指導	説諭	説諭・報告書	誓約書	始末書		行政処分	
総数	平成26年度		53	61	5	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
	平成27年度		52	56	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
	平成28年度		51	56	6	-	-	-	-	1	3	-	2	-	1	6	-	1	-	-	-	-	
製造 輸入	製造業		2	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	
	輸入業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
販売業	薬局		16	18	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	医薬品業		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	農業協同組合		11	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	種苗店		2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他		18	14	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
使用者等	業務上の取扱者	第1項の者				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		第2項の者				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第22条第5項の者				-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	特定毒物研究者				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他				-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(4) 麻薬・覚せい剤監視

麻薬・覚せい剤原料等については、薬事監視及び医療機関立入検査の際にその管理の適正化について指導を行った。

(5) 不正大麻・けし撲滅運動

大麻取締法及びあへん法で一般に栽培が禁止されている「野生大麻」と「けし」について、平成28年5月1日から6月30日まで撲滅運動を実施し、管内4箇所において、けし196本を発見し焼却処分を行った。

(6) 薬物乱用防止対策

近年、危険ドラッグ等による中毒者が急増し、一般市民層、特に青少年にまで広がっており、社会的な問題となっている。

管内12名の薬物乱用防止指導員は、千葉県薬物乱用防止指導員夷隅地区協議会を結成し、地域啓発活動を実施している。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動期間中(6月20日～7月19日)の7月3日(日)に大原漁港「港の朝市」会場において、指導員や関係団体等の協力を得て、薬物乱用防止啓発活動を実施した。

「平成28年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動」に係る街頭キャンペーンとして、9月11日(日)に「おんじゅく伊勢えび祭り」会場において、指導員や関係団体等の協力を得て、薬物乱用防止啓発活動を実施した。

4 献血推進事業

千葉県赤十字血液センターが実施している献血事業に対し、管内市町献血推進協議会と協力して、工場、事業所、学校、その他住民に献血思想の普及と献血事業の円滑な推進を図っている。

当管内の平成28年度の献血目標は、全血献血940人（1人あたり200ml及び400ml）であり、この目標を達成するため当健康福祉センターでは、7月の「愛の血液助け合い運動」、8月の「千葉県公務員職場献血推進月間」、1、2月の「はたちの献血」キャンペーン及び3月の「千葉県献血推進強調月間」において、広報活動を行った。

なお、管内の献血実績は表4のとおりであるが、合計目標達成率は133%であった。

表4 献血実績状況

区分 年度 市別	200ml			400ml			合計		
	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)	目標数 (人)	採血数 (人)	達成率 (%)
平成26年度	200	204	102	920	946	103	1,120	1,150	103
平成27年度	120	176	147	920	1,021	111	1,040	1,197	115
平成28年度	80	116	145	860	1,136	132	940	1,252	133
勝浦市	20	39	195	230	317	138	250	356	142
いすみ市	40	39	98	430	490	114	470	529	113
大多喜町	10	31	310	130	285	219	140	316	226
御宿町	10	7	70	70	44	63	80	51	64

※成分献血は献血ルームのみで行っているため実績に算入しない。

5 地域保健医療計画の推進

「千葉県保健医療計画」は、医療法に基づく「医療計画」を含むものであり、本県の保健医療に関し、施策の方向を明らかにする「基本的かつ総合的な計画」として定めている。

平成28年3月にその一部を改定し、新たに2025年を見据えた「地域医療構想」を盛り込むとともに、計画期間の延長や基準病床数や指標の見直しを行った。

また、「地域医療構想」の構想区域は二次保健医療圏域になったが、夷隅圏域と安房圏域については、人口規模、患者の受療動向、救急医療体制等の実態を踏まえ、連携を進めるとともに、構想区域のあり方についても今後検討を行うこととなった。

なお、平成27年度は、「山武長生夷隅地域保健医療連携会議」を開催し、山武長生夷隅保健医療圏における地域医療提供体制について協議を行った。

6 情報収集・整理・活用

(1) 人口動態統計

ア 人口動態総覧

人口動態総覧は我が国の人口を恒常的に調査し、この統計から得られる出生の動向、死亡の現状、婚姻、離婚及び死産の実態を把握することにより、社会・経済等の発展に欠くことのできない情報として活用されている。

平成27年の管内人口動態総覧（確定数）は表6－（1）－アのとおりである。

出生数は333人で、前年より39人減少し、出生率（人口千対）は前年より0.3下回り、4.5であった。（千葉県7.7、全国8.0）

表6－（1）－ア－（ア） 人口動態総覧①

（単位：人）

区 分 年	人 口	出 生					合計 特殊 出生 率	死 亡				
		総数	男	女	率 (人 口千 対)	2500g 未満 (再掲)		総数	男	女	率 (人 口千 対)	
総数												
平成25年	79,149	350	170	180	4.5	31	1.15	1,206	628	578	15.4	
平成26年	77,173	372	198	174	4.8	34	1.27	1,340	677	663	17.4	
平成27年	74,323	333	177	156	4.5	35	1.19	1,274	657	617	17.1	
勝浦市												
平成25年	19,954	63	30	33	3.2	3	0.89	302	155	147	15.3	
平成26年	19,418	79	41	38	4.1	3	1.18	332	175	157	17.1	
平成27年	19,102	64	30	34	3.4	8	1.01	361	179	182	18.9	
いすみ市												
平成25年	41,015	202	105	97	5.0	20	1.23	618	316	302	15.3	
平成26年	40,003	228	126	102	5.7	25	1.42	674	344	330	16.8	
平成27年	38,139	179	104	75	4.7	16	1.18	601	315	286	15.8	
大多喜町												
平成25年	10,206	49	19	30	4.8	4	1.20	153	84	69	15.1	
平成26年	9,937	47	19	28	4.7	3	1.23	176	83	93	17.7	
平成27年	9,796	59	29	30	6.0	6	1.57	172	92	80	17.6	
御宿町							0.77					
平成25年	7,974	36	16	20	4.5	4	1.39	133	73	60	16.8	
平成26年	7,815	18	12	6	2.3	3	0.77	158	75	83	20.2	
平成27年	7,286	31	14	17	4.3	5	1.23	140	71	69	19.2	
千葉県												
平成27年	6,130,930	47,014	24,040	22,974	7.7	4,154	1.38	56,079	30,309	25,770	9.1	
全国												
平成27年	125,431,000	1,005,677	515,452	490,225	8.0	95,768	1.45	1,290,444	666,707	623,737	10.3	

※ 平成27年千葉県衛生統計年報による。

率の計算に用いた千葉県人口は、6,130,930人（推計人口）を使用
全国は厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態統計」による。

死亡総数は1, 274人で前年より66人減少し、死亡率（人口千対）は前年より0.3下回り、17.1であった。（千葉県9.1、全国10.3）

婚姻件数は216組で、前年より34組減少し、婚姻率（人口千対）は前年度より0.3下回り、2.9であった。（千葉県4.9、全国5.1）

離婚件数は115組で、前年より23組増加し、離婚率は（人口千対）前年より0.3上回り、1.5であった。（千葉県1.8、全国1.8）

表6－（1）－ア－（イ） 人口動態総覧②

（単位：人）

乳児死亡 (1歳未満 再掲)		新生児死亡 (生後28日 未満再掲)		死産				周産期死亡				婚姻		離婚	
実数	率 (出生 千対)	実数	率 (出生 千対)	自然死産		人工死産		総数		後期 死産 (妊娠 満22週 以後)	早期 新生 児死 亡(生 後7日 未満)	件数	率 (人口 千対)	件数	率 (人口 千対)
				実数	率 (出産 千対)	実数	率 (出産 千対)	実数	率 (出産 千対)						
-	-	-	-	6	16.7	4	11.1	1	2.8	1	-	254	3.2	110	1.4
-	-	-	-	5	13.1	6	15.7	2	5.3	2	-	250	3.2	92	1.2
3	9	2	6	6	17.2	9	25.9	4	11.9	2	2	216	2.9	115	1.5
-	-	-	-	1	15.6	-	-	1	15.6	1	-	62	3.1	29	1.5
-	-	-	-	1	12.2	2	24.4	-	-	-	-	62	3.2	18	0.9
-	-	-	-	1	14.7	3	44.1	-	-	-	-	54	2.8	22	1.2
-	-	-	-	5	23.8	3	14.3	-	-	-	-	136	3.4	58	1.4
-	-	-	-	4	17.0	3	12.8	2	8.7	2	-	138	3.4	59	1.5
2	11.2	2	11.2	5	26.6	4	21.3	4	22.1	2	2	115	3	71	1.9
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	3.5	12	1.2
-	-	-	-	-	-	1	20.8	-	-	-	-	32	3.2	10	1.0
-	-	-	-	-	-	2	32.8	-	-	-	-	26	2.7	14	1.4
-	-	-	-	-	-	1	27.0	-	-	-	-	21	2.6	11	1.4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	2.3	5	0.6
1	32.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	2.9	8	1.1
101	2.1	50	1.1	621	12.9	481	10	179	3.8	144	35	30,204	4.9	10,916	1.8
1,916	1.9	902	0.9	10,862	10.6	11,755	11.4	3,728	3.7	3,063	665	635,156	5.1	226,215	1.8

※ 死産率は出産（出生＋死産）千対，周産期死亡は出産（出生＋妊娠2週以降の死産）千対である。

イ 死因別死亡状況

表6-(1)-イ 主要死因別死亡状況

順位	平成25年管内				平成26年管内				平成27年管内						
	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(十万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(十万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(十万)対
1	悪	316	184	132	399.2	悪	351	201	150	454.8	悪	334	201	133	447.5
2	心	238	117	121	300.7	心	271	125	146	351.2	心	234	107	127	313.5
3	脳	116	59	57	146.6	脳	146	74	72	189.2	肺	134	77	57	179.6
4	肺	99	54	45	125.1	肺	115	64	51	149.0	老	109	25	84	146.1
5	老	85	29	56	107.4	老	95	28	67	123.1	脳	95	41	54	127.3
6	不	40	23	17	50.5	不	43	22	21	55.7	不	48	37	11	64.3
7	自	23	17	6	29.1	腎	35	21	14	45.4	自	28	24	4	37.5
8	腎	22	10	12	27.8	糖	24	13	11	31.1	慢	19	16	3	25.5
9	糖	19	7	12	24.0	自	17	10	7	22.0	敗	18	7	11	24.1
10	肝	18	10	8	22.7	慢	15	12	3	19.4	腎	15	7	8	20.1

順位	平成27年 県				全国		
	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(十万)対	死因	率人口(十万)対
1	悪	16,443	10,104	6,339	268.2	悪	295.5
2	心	9,874	5,140	4,734	161.1	心	156.5
3	肺	5,471	2,937	2,534	89.2	肺	96.5
4	脳	4,623	2,305	2,318	75.4	脳	89.4
5	老	3,560	891	1,669	58.1	老	67.7
6	不	1,438	872	566	23.5	不	30.6
7	自	1,182	830	352	19.3	腎	19.6
8	腎	921	494	427	15.0	自	18.5
9	大	797	432	365	13.0	大	13.5
10	肝	661	430	231	10.8	肝	12.5

順位	勝浦市				いすみ市				大多喜町				御宿町							
	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(十万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(十万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(十万)対	死因	総数(人)	男(人)	女(人)	率人口(十万)対
1	悪	106	62	44	555.8	悪	135	84	51	350.8	悪	45	29	16	459.9	悪	48	26	22	658.1
2	心	59	24	35	309.4	心	124	59	65	322.2	心	31	15	16	316.8	心	20	9	11	274.2
3	肺	40	24	16	209.8	肺	56	32	24	145.5	肺	27	15	12	276.0	脳	13	5	8	178.2
4	老	37	8	29	194.0	老	56	12	44	145.5	不	9	8	1	92.0	肺	11	6	5	150.8
5	脳	24	11	13	125.9	脳	50	22	28	129.9	脳	8	3	5	81.8	老	9	2	7	123.4
6	不	12	9	3	62.9	不	22	15	7	57.2	老	7	3	4	71.5	不	5	5	0	68.5
7	腎	8	4	4	42.0	自	11	11	0	28.6	自	7	5	2	71.5	肝	3	3	0	41.1
8	慢	8	7	1	42.0	糖	8	5	3	20.8	認	4	1	3	40.9	自	3	2	1	41.1
9	自	7	6	1	36.7	慢	7	6	1	18.2	慢	3	2	1	30.7	糖	3	0	3	41.1
10	敗	5	2	3	26.2	大	7	5	2	18.2	肝	3	1	2	30.7	敗	2	1	1	27.4

※1 27年千葉県衛生統計年報による。

※2 死因の区分は、「新分類表」の中間分類による。

悪・・・悪性新生物	肝・・・肝臓疾患	(以下略号は夷隅健康福祉センターで独自に設定)
心・・・心疾患	老・・・老衰	認・・・血管性及び詳細不明の認知証
脳・・・脳血管疾患	糖・・・糖尿病	敗・・・敗血症
不・・・不慮の事故	大・・・大動脈瘤及び解離	
自・・・自殺	肺・・・肺炎	
腎・・・腎不全	慢・・・慢性閉塞性肺疾患	

※3 率の計算に用いた人口

国、県【推計人口】

都道府県、男女別人口及び人口性比－総人口、日本人人口（平成27年10月1日現在）
の日本人人口

管内、市町

医療圏・市町村別人口

住民基本台帳人口、平成27年度人口動態（市区町村別）（日本住民）注1）
（平成28年1月1日現在）

ウ 部位別悪性新生物死亡状況

表6－(1)－ウ 部位別悪性新生物死亡者数

(単位：人)

	管内			勝浦市			いすみ市			大多喜町			御宿町		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	334	201	133	106	62	44	135	84	51	45	29	16	48	26	22
口唇口腔及び咽頭	6	5	1	-	-	-	3	3	-	1	1	-	2	1	1
食道	10	9	1	2	1	1	5	5	-	1	1	-	2	2	-
胃	39	26	13	12	8	4	14	8	6	5	5	-	8	5	3
結腸	28	12	16	7	4	3	17	6	11	4	2	2	-	-	-
直腸S状結腸移行部及び直腸	16	9	7	4	2	2	8	5	3	1	1	-	3	1	2
肝及び肝内胆管	33	21	12	12	7	5	16	11	5	2	1	1	3	2	1
胆のう及びその他の胆道	14	8	6	4	2	2	5	3	2	5	3	2	-	-	-
膵	21	13	8	8	7	1	8	5	3	1	-	1	4	1	3
喉頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
気管、気管支及び肺	67	46	21	22	16	6	26	16	10	9	7	2	10	7	3
皮膚	2	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1
乳房	10	-	10	4	-	4	3	-	3	2	-	2	1	-	1
子宮	6	-	6	3	-	3	1	-	1	1	-	1	1	-	1
卵巣	10	-	10	4	-	4	2	-	2	3	-	3	1	-	1
前立腺	12	12	-	6	6	-	3	3	-	2	2	-	1	1	-
膀胱	5	2	3	-	-	-	2	-	2	1	1	-	2	1	1
中枢神経系	3	2	1	2	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-
悪性リンパ腫	6	5	1	1	-	1	4	4	-	1	1	-	-	-	-
白血病	10	9	1	2	2	-	5	5	-	-	-	-	3	2	1
その他のリンパ組織造血組織及び関連組織	5	2	3	1	-	1	2	1	1	1	-	1	1	1	-
その他の悪性新生物	31	19	12	12	6	6	10	8	2	4	3	1	5	2	3

※平成27年千葉県衛生統計年報による。

(2) 衛生統計調査

表6－(2) 衛生統計調査状況

調査名(担当課)	目的	方法	対象地区
医師・歯科医師・薬剤師調査	医師、歯科医師、薬剤師について性、年齢、業務の種別、従事場所等による分布を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得る。	医師、歯科医師、薬剤師の報告による。	管内 2市2町

7 協議会・委員会の開催状況

(1) 健康福祉センター運営協議会

管内の地域保健及び地域福祉並びに健康福祉センターの運営に関する事項を審議するため開催している。

本年度は、下表のとおり開催した。

表7- (1) 夷隅健康福祉センター運営協議会開催状況

開催年月日	委員数	主な協議内容
平成28年10月24日	17人	夷隅健康福祉センターの事業について

(2) 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議の開催

表7- (2) -ア 山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催状況

開催年月日	出席者数	主な協議内容
平成29年1月23日	28人	山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 ・地域における医療提供体制の現状と課題・今後の取組みについて

・安房地域保健医療連携・地域医療構想調整会議への出席

医療圏域の検討について、管内の医療機関及び行政機関の関係者がオブザーバーとして出席し、意見交換を行った。

表7- (2) -イ 安房地域保健医療連携・地域医療構想調整会議への出席状況

開催年月日	出席者数	主な協議内容
平成29年3月8日	11人	安房地域保健医療連携・地域医療構想調整会議 ・医療圏域のあり方についての意見交換会

(3) その他協議会委員会

表7- (3) 総務企画課が所掌している協議会・委員会

名称	開催月日	主な協議内容	構成員・委員数
該当なし			

8 保健所保健・福祉サービス調整推進事業

千葉県保健所保健・福祉サービス調整推進事業実施要綱に基づき、下表のとおり開催した。

表8 千葉県保健所保健・福祉サービス推進事業開催状況

目的	開催年月日	主な内容	構成員・人員
該当なし			

9 地域保健従事者研修・保健所実習

(1) 地域保健従事者に対する研修

表9-(1)-ア 総務企画課が主体として行った研修

研修名	開催月日	主な内容	対象及び参加者
地域保健従事者研修（新任者研修）	平成28年 5月6日	専門職としての役割と連携について理解し、業務の具体的な手法など実務的な技術を養う。	管内市町の地域保健事業に従事する者（新任者2名）
	平成29年 2月17日		

表9-(1)-イ 総務企画課以外が主体として行った研修

研修名	開催月日	主な内容	対象及び参加者
該当なし			

(2) 学生等の保健所実習（訂正してあります。吉井）

表9-(2) 保健所実習実施状況

学 校 名	学生数	実習期間（日数）
【保健師】		
千葉大学 看護学部	4人	平成28年4月27日・4月28日
〃	5人	平成28年5月30日・5月31日
〃	4人	平成28年6月13日～6月14日
三育学院大学 看護学科	4人	平成28年7月5日～7月6日
淑徳大学 看護学科	4人	平成29年1月24日～1月26日
〃	4人	平成29年2月7日～2月9日
【管理栄養士】		
県立保健医療大学 栄養学科	1人	平成28年9月2日・9月15日
淑徳大学 栄養学科	3人	平成28年9月2日・9月15日
〃	3人	平成28年9月30日・10月6日
【精神保健福祉士】		
高崎福祉医療カレッジ 精神保健福祉士科	1人	平成28年7月20日～7月22日 平成28年7月25日～7月28日
【合同実習】 平成28年5月6日受講（千葉大学を除く）		

(3) 地域保健臨床研修

表 9 - (3) 医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する医師に対する研修

病 院 名	医師数	研 修 期 間
該当なし		

10 広報・啓発事業

(1) 保健所だよりの発行

表 10 - (1) 保健所だよりの発行状況

号	発 行 日	部 数	配 布 対 象
39 号	平成 28 年 6 月	27,000 部	管内全世帯に配布(一部回覧)
40 号	平成 28 年 11 月	27,000 部	管内全世帯に配布(一部回覧)

(2) ホームページの運営

ホームページにより地域の特性、最新の情報等を提供するため毎月更新作業を実施している。

また、保護犬及び迷子犬情報は随時更新作業を実施している。

【ホームページアドレス】

<http://www.pref.chiba.lg.jp/hokenjo/isumi/index.html>

【メールアドレス】

isumiho@mz.pref.chiba.lg.jp

isumiho2@mz.pref.chiba.lg.jp 《動物専用》

(3) 衛生教育

表 10 - (3) 衛生教育実施状況

	感染症	感染症のうち (再掲)		精 神	難 病	母 子	成 人・老 人	栄 養・ 健 康 増 進
		結 核	エイズ					
回 数	3	1	2	-	-	1	1	3
延人員	1,030	16	1,014	-	-	22	25	595
	歯 科	医 事・ 薬 事	食 品	環 境	そ の 他	計	活動区分 (再掲)	
							地 区 組 織 活 動	健 康 危 機 管 理
回 数	1	2	17	3	3	34	-	-
延人員	7	535	1,469	112	145	3,940	-	-

(4) 健康づくりに関する企画

該当なし

1 1 地域防災対策

(1) 災害時実働マニュアル

災害発生時に医療救護をはじめ、生活衛生対策に迅速に対応するため、平成11年に策定した「夷隅健康福祉センター災害時実働マニュアル」を、東日本大震災での被災の経験をもとに、発災以降時系列ごとの災害対策、要援護者把握及び支援について具体的に明記した、より実務的な内容のマニュアルに改訂し、併せて名称を「夷隅健康福祉センター災害対策マニュアル」とした。

また、夷隅地域の災害医療活動について具体的かつ実効性を確保するため、県、市町、医療機関等の体制及び活動内容を示す夷隅地域災害医療実働マニュアルを作成中である。

(2) 医療救護活動のための医薬品・医療資機材の備蓄

災害発生時に迅速な医療救護活動ができるように、平成8年度から医薬品及び衛生材料（500人分）1セットと医療救護資機材（救急医療セット）6セットを備蓄し、適正保管に努めている。

災害用備蓄医薬品等については、有事の際に迅速に対応が可能となるよう、現行の医療水準に照らし合わせ、平成25年度に品目等の見直しを行い、全品目を救護所用と病院用に分類した。

なお、平成29年3月2日には当センターに備蓄している災害用備蓄医薬品等が、発災時に迅速かつ円滑に供給できるように、大多喜町、地区薬剤師会等の関係機関と連携して、災害用備蓄医薬品等の搬送訓練を行った。

(3) 災害時における連携体制の構築

災害発生時に迅速な医療救護活動等を行うためには、平常時から関係機関・団体相互の連携体制の構築が必要であることから、管内市町災害医療担当課長等会議及び夷隅地域災害医療対策会議救護所部会を下記のとおり開催した。

表 1 1 - (4) 夷隅地域災害医療対策会議等開催状況

開催月日	出席者数	内 容
平成 28 年 7 月 21 日	11 名	管内市町災害医療担当課長等会議 ・各市町の災害医療体制（主に救護所）の進捗状況について・EMIS について ・夷隅地域災害医療実働マニュアル（素案）について
平成 29 年 3 月 15 日	20 名	夷隅地域災害医療対策会議救護所部会 ・千葉県地震被害想定調査結果について ・管内医療従事者について ・夷隅地域災害医療実働マニュアル（素案）について

(4) 情報伝達訓練の実施

当センター職員に対し4月20日と10月26日の計2回実施した。1回目は抜き打ちで行い対象人数31名中31名に伝達し所要時間は31分であった。2回目は日時を事前に周知したうえで実施し、対象人数30名に伝達ができ、所要時間は30分であった。